

令和5年4月 袋井市長定例記者会見 次第

日時：令和5年4月24日(月)
午前10時～
場所：袋井市役所4階庁議室

▶ 開会

▶ 袋井市長あいさつ

市長説明案件

1. 全国広報コンクール総務大臣賞&BSよしもと賞をダブル受賞

～クラウンメロンを題材とした絵本「おうさまのメロンはどこへいった？」～

[企画部企画政策課] 資料1

2. ふくろい5330(ごみさんまる)運動実行宣言キャンペーン開始

～オール袋井で可燃ごみの削減を加速～

[環境水道部廃棄物対策課] 資料2

3. 家康を身近に感じる企画展と演劇公演の開催【大河ドラマ関連事業】

～家康と袋井とのつながりを今に伝える～

[教育部生涯学習課] 資料3

4. 「子ども読書活動推進センター」開設

～切れ目のない子ども読書活動の推進に向けた拠点機能の新設～

[教育部生涯学習課] 資料4

5. 全国の「ふくろいファン(応援者)」増加中!ふるさと納税13%増

～ふるさと納税が本市初の11億円を突破～

[企画部企画政策課] 資料5

6. 保育所等の待機児童0(ゼロ) 2年連続達成

～進めています!安心して子どもを産み育てられる環境づくり～

[教育部子ども未来課] 資料6

7. 生活支援特別給付金を5月30日（予定）から支給【物価高騰対策】

～低所得の子育て世帯に児童一人当たり5万円支給～

[市民生活部しあわせ推進課] **資料7**

8. 令和5年5月の行事予定

[企画部企画政策課] **資料8**

資料提供

・4月袋井ほっと旬イベント情報

[産業部商業観光課]

▶ 質疑

▶ 閉会

次回の開催予定

令和5年5月26日(金) 午前10時～11時 袋井市役所4階・庁議室

東海道五十三次 27 番目の宿場

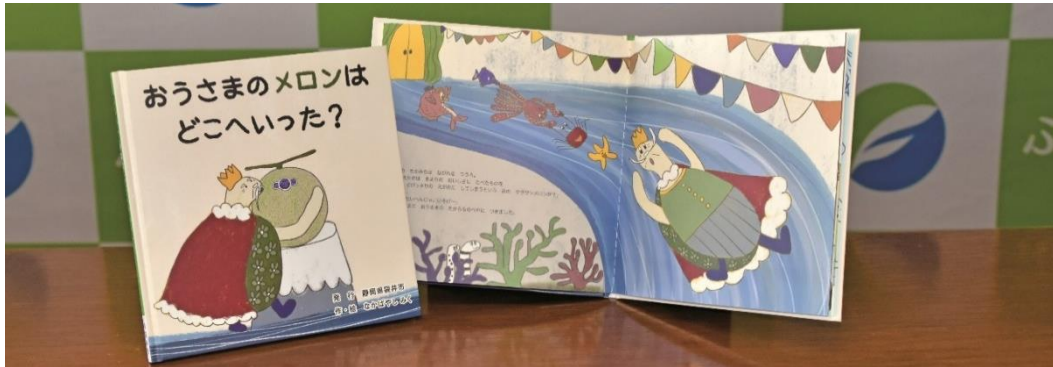


令和5年4月24日
袋井市長定例記者会見資料
企画部企画政策課

全国広報コンクール総務大臣賞 & BSよしもと賞をダブル受賞 ～クラウンメロンを題材とした絵本「おうさまのメロンはどこへいった？」～

- ◇令和5年全国広報コンクール(主催:公益社団法人日本広報協会)において、クラウンメロンを題材とした絵本「おうさまのメロンはどこへいった？」(発行:袋井市、作・絵:なかばやしみく)が、広報企画部門において最高位の特選に選ばれ、総務大臣賞とBSよしもと賞をダブル受賞した。
- ◇全国広報コンクールは、地方自治体等の広報活動の向上に寄与することを目的に、各種広報作品について審査を行い、優秀団体を表彰するもので、1964(昭和39)年から実施。今後、6月23日に栃木県栃木市で開催予定の第60回全国広報広聴研究大会において、授賞式が行われる予定。
- ◇この絵本は、地域資源を活用したシティプロモーションを目的に令和3年度に制作したもの(作品募集:R3.7~9、審査:R3.11、発表:R4.3)。本市が一大産地であり、栽培100周年を迎えた「クラウンメロン」を題材とし、制作した絵本は、令和4年3月末に全国の公立図書館や市内の幼稚園・保育園等に配布。絵本を通じてクラウンメロン及び市のPRに活用している。

【概要】



1 令和5年全国広報コンクール 審査結果

各部門で特選(1点/部門)に選出された団体に、総務大臣賞が贈られる(特選の中で最も優秀な団体が内閣総理大臣賞)。BSよしもと賞は、地域の魅力や地方ならではのニュースなど、「地域の活性化や課題解決のヒント」になる作品を対象に、全部門から3点選出。

部門の種類・・・広報紙部門(都道府県・政令指定都市部、市部、町村部)、ウェブサイト部門(都道府県・政令指定都市部、市部、町村部)、広報写真(一枚写真部、組み写真部)、映像、広報企画

- ・内閣総理大臣賞 1点
- ・総務大臣賞 9点(袋井市受賞(広報企画部門「特選」))
- ・読売新聞社賞 10点
- ・BSよしもと賞 3点(袋井市受賞(広報企画部門))

2 授賞式

令和5年6月23日 第60回全国広報広聴研究大会内(栃木県栃木市)

【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 企画政策課 シティプロモーション室 (担当:原田)
電話 0538-44-3104 FAX 0538-44-3150 メール kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ～共に創る これからのふくろい～

発行日：令和4年4月19日
発行者：袋井市企画政策課

クラウンメロン×創作絵本 完成

市の特産品を絵本で全国にPR！



市で絵本化した最優秀作品
「おうさまのメロンはどこへいった？」

昨年全国から募集した「クラウンメロンを題材とした創作絵本」の最優秀作品の絵本が完成しました。市では同絵本を全国の公立図書館や市内の幼児教育施設等に送付するなど、クラウンメロンのPRとシティプロモーションに役立てます。



素朴なタッチの絵と個性的な登場キャラクターなども魅力の1つ



作者：なかばやしさんの言葉
クラウンメロンの100年の歴史に少しでも携わることができて光栄です。多くの人に読んでいただき、クラウンメロンの魅力や生産者さんたちの思いが伝わったら、うれしいです。

表彰を受けるなかばやしさん(右)

ふるさと納税でクラウンメロンがあなたのお手元に届きます！

親子での読み聞かせを通じて、未来の消費者も育てます

クラウンメロンの魅力が自然と伝わる楽しい展開
応募のあった102作品の中から最優秀賞に選ばれたのは、東京都在住・なかばやし みくさんの作品「おうさまのメロンはどこへいった？」。亀の王様が突然消えた贈り物のメロンを探す物語で、読んだ後は大切な人と一緒にクラウンメロンを食べたくなる魅力的な作品です。



袋井市ふるさと納税
公式サイトはこちら

令和5年全国広報コンクール審査結果（本県分）

主催：公益社団法人 日本広報協会

【総務大臣賞】

◎広報企画

袋井市 『地域資源「クラウンメロン」を題材とした創作絵本事業』

【BSよしもと賞】

◎広報紙（町村部）

川根本町 『広報かわねほんちょう「川根本町」』（2022年3月号）

◎広報企画

袋井市 『地域資源「クラウンメロン」を題材とした創作絵本事業』

【部門別】

◎広報紙（都道府県・政令指定都市部）

入選 静岡市 『広報しずおか「静岡気分」』（2022年1月号）

◎広報紙（市部）

入選 御殿場市 『広報ごてんば「GOTEMBA」』（2022年2月5日号）

◎広報紙（町村部）

入選1席 川根本町 『広報かわねほんちょう「川根本町」』（2022年3月号）

◎広報写真（一枚写真部）

入選 御前崎市 『広報おまえざき「OMAEZAKI」』（2022年10月号表紙）

◎広報企画

特選 袋井市 『地域資源「クラウンメロン」を題材とした創作絵本事業』

【参考】 令和5年全国広報コンクール参加作品数

[広報紙]

都道府県・政令指定都市 51点

市部 67点

町村部 27点

[広報写真]

一枚写真部 61点

組み写真部 33点

[ウェブサイト]

都道府県・政令指定都市 7点

市部 73点

町村部 18点

[映像]

[広報企画] 68点

令和5年全国広報コンクール審査結果

公益社団法人日本広報協会

内閣総理大臣賞

広報紙 市部

北本市（埼玉県）

『広報きたもと』（2022年9月号）

総務大臣賞

広報紙 都道府県・政令指定都市部

香川県

『みんなの県政 THE かがわ』（2022年9月号）

広報紙 町村部

川俣町（福島県）

『広報かわまた』（2022年12月号）

ウェブサイト 都道府県・政令指定都市部

堺市（大阪府）

ウェブサイト 市部

鹿児島市（鹿児島県）

ウェブサイト 町村部

久山町（福岡県）

広報写真 一枚写真部

見附市（新潟県）

『広報みつけ』（2022年7月号・表紙）

広報写真 組み写真部

ひたちなか市（茨城県）

『市報ひたちなか』（2022年6月25日号・6～7ページ）

映像

宇和島市（愛媛県）

『宇和島市ブランドムービー 宇和島を巡る

～宇和島に行きたくなる／連れて行きたくなる』

広報企画

袋井市（静岡県）

『地域資源「クラウンメロン」を題材とした創作絵本事業』

読売新聞社賞

地域の課題やニュース、人物等を積極的に取り上げ、住民の目線を生かした、特に優れている作品を対象に各部門から1点ずつ選定した。

広報紙 都道府県・政令指定都市部

札幌市（北海道） 『広報さっぽろ』（2022年9月号）

広報紙 市部

塩尻市（長野県） 『広報塩尻』（2022年10月号）

広報紙 町村部

佐用町（兵庫県） 『広報さよう』（2022年12月号）

ウェブサイト 都道府県・政令指定都市部

新潟市（新潟県）

ウェブサイト 市部

鹿児島市（鹿児島県）

ウェブサイト 町村部

久山町（福岡県）

広報写真 一枚写真部

長門市（山口県） 『長門市広報知っちょこ』（2022年8月号・表紙）

広報写真 組み写真部

ひたちなか市（茨城県） 『市報ひたちなか』（2022年6月25日号・6～7ページ）

映像

柳津町（福島県） 『LIKE ART. YANAIZU アートのようなまち、柳津町』

広報企画

飯南町（島根県） 『＼未来への可能性あります。／
～ブランドメッセージの作成と展開』

BS よしもと賞

地域の魅力やその地方ならではのニュースなど、「地域の活性化や課題解決のヒント」になる作品を対象に全部門から3点選出した。

広報紙 町村部

川根本町（静岡県） 『広報かわねほんちょう「川根本町」』（2022年3月号）

映像

安曇野市（長野県） 『あづみの移住プロモーション動画（ロング版）
【農業編・アウトドア編・子育て編】』

広報企画

袋井市（静岡県） 『地域資源「クラウンメロン」を題材とした創作絵本事業』

令和5年全国広報コンクール部門別審査結果

広報紙 都道府県・政令指定都市部

特選	香川県	『みんなの県政 THE かがわ』(2022年9月号)
入選1席	札幌市(北海道)	『広報さっぽろ』(2022年9月号)
入選2席	長崎県	『つたえる県ながさき』(2022年2月号)
入選3席	石川県	『ほっと石川』(2022年夏季号)
入選	群馬県	『ぐんま広報』(2022年12月号)
入選	神奈川県	『県のたより』(2022年10月号)
入選	山梨県	『山梨県の広報誌「ふれあい」』(夏号 Vol.73 2022年7月発行)
入選	静岡市(静岡県)	『広報しずおか「静岡気分」』(2022年1月号)
入選	堺市(大阪府)	『広報さかい』(2022年6月号)
入選	島根県	『フォトしまね』(2022年秋号)
入選	広島県	『ひろしま県民だより』(2022年秋号)
入選	宮城県立がんセンター	『せりなべ』(2022年秋号)

広報紙 市部

特選	北本市(埼玉県)	『広報きたもと』(2022年9月号)
入選1席	伊達市(福島県)	『だて市政だより』(2022年12月号)
入選2席	小美玉市(茨城県)	『広報おみたま』(2022年9月号)
入選3席	厚木市(神奈川県)	『広報あつぎ』(2022年3月1日号)
入選	江別市(北海道)	『広報えべつ』(2022年10月号)
入選	塩尻市(長野県)	『広報塩尻』(2022年10月号)
入選	御殿場市(静岡県)	『広報ごてんば「GOTEMBA」』(2022年2月5日号)
入選	洲本市(兵庫県)	『広報すもと』(2022年11月号)
入選	生駒市(奈良県)	『広報いこま「いこまち」』(2022年9月号)
入選	善通寺市(香川県)	『広報ぜんつうじ』(2022年12月号)
入選	四国中央市(愛媛県)	『広報四国中央』(2022年10月号)
入選	福津市(福岡県)	『広報ふくつ』(2022年12月号)
入選	糸島市(福岡県)	『広報いとしま』(2022年3月1日号)
入選	平戸市(長崎県)	『広報ひらど』(2022年3月1日号)
入選	都城市(宮崎県)	『広報都城』(2022年12月号)
入選	鹿屋市(鹿児島県)	『広報かのや』(2022年10月28日号)

広報紙 町村部

特 選	川俣町（福島県）	『広報かわまた』（2022年12月号）
入選1席	川根本町（静岡県）	『広報かわねほんちょう「川根本町」』（2022年3月号）
入選2席	佐用町（兵庫県）	『広報さよう』（2022年12月号）
入選3席	菰野町（三重県）	『広報こもの』（2022年9月号）
入 選	朝日町（山形県）	『広報あさひまち』（2022年7月号）
入 選	ときがわ町（埼玉県）	『広報ときがわ』（2022年12月号）
入 選	山中湖村（山梨県）	『広報やまなかこ』（2022年8月号）
入 選	有田川町（和歌山県）	『広報ありだがわ』（2022年10月号）
入 選	西粟倉村（岡山県）	『広報にしあわくら』（2022年5月号）

ウェブサイト 都道府県・政令指定都市部

特 選	堺市（大阪府）
入 選	神奈川県
入 選	新潟市（新潟県）

ウェブサイト 市部

特 選	鹿児島市（鹿児島県）
入 選	ひたちなか市（茨城県）
入 選	由布市（大分県）

ウェブサイト 町村部

特 選	久山町（福岡県）
入 選	寒川町（神奈川県）

広報写真 一枚写真部

特選	見附市（新潟県）	『広報みつけ』（2022年7月号・表紙）
入選1席	霧島市（鹿児島県）	『広報きりしま』（2022年6月号・14～15ページ）
入選2席	八幡浜市（愛媛県）	『広報やわたはま』（2022年10月号・表紙）
入選3席	長門市（山口県）	『長門市広報知っちょこ』（2022年8月号・表紙）
入選	東通村（青森県）	『広報ひがしどおり』（2022年2月1日号・表紙）
入選	平泉町（岩手県）	『広報ひらいずみ』（2022年6月号・2～3ページ）
入選	大仙市（秋田県）	『広報だいせん「だいせん日和」』（2022年12月号・表紙）
入選	川口市（埼玉県）	『広報かわぐち』（2022年8月号・表紙）
入選	御前崎市（静岡県）	『広報おまえざき「OMAEZAKI」』（2022年10月号・表紙）
入選	摂津市（大阪府）	『広報せつつ』（2022年8月号・表紙）
入選	佐用町（兵庫県）	『広報さよう』（2022年7月号・表紙）
入選	宮若市（福岡県）	『広報みやわか「宮若生活」』（2022年6月号・表紙）

広報写真 組み写真部

特選	ひたちなか市（茨城県）	『市報ひたちなか』（2022年6月25日号・6～7ページ）
入選1席	西条市（愛媛県）	『広報さいじょう』（2022年7月号・2～3ページ）
入選2席	多可町（兵庫県）	『広報たか「だいすき！taka」』 (2022年10月号・表紙)
入選3席	伊佐市（鹿児島県）	『広報いさ』（2022年9月号・4～5ページ）
入選	大槌町（岩手県）	『広報おおつち』（2022年1月号・表紙）
入選	厚木市（神奈川県）	『広報あつぎ』（2022年12月1日号・4～5ページ）
入選	岐阜市（岐阜県）	『広報ぎふ』（2022年7月15日号・表紙）
入選	大府市（愛知県）	『広報おおぶ』（2022年12月号・4～5ページ）
入選	高原町（宮崎県）	『広報たかはる』（2022年1月号・14～15ページ）
佳作	安曇野市（長野県）	『広報あづみの』（2022年5月号・28～29ページ）

映像

特選	宇和島市（愛媛県）	『宇和島市ブランドムービー 宇和島を巡る ～宇和島に行きたくなる／連れて行きたくなる』
入選1席	柳津町（福島県）	『LIKE ART. YANAIZU アートのようなまち、柳津町』
入選2席	四日市市（三重県）	『よか＊イチ！ 「～土を操り土を生かす～左官職人の挑戦」』
入選3席	伊佐市（鹿児島県）	『青春ロック～大口高校100周年』
入選	野田村（岩手県）	『野田村パエリアプロジェクト』
入選	荒川区（東京都）	『荒川区伝統工芸技術記録映像 伝統に生きる ～あらかわの工芸技術～漆塗 角光男』
入選	安曇野市（長野県）	『あづみの移住プロモーション動画（ロング版） 【農業編・アウトドア編・子育て編】』
入選	大垣市（岐阜県）	『水都ピア通信おおがき 減塩生活のススメ』
入選	熊本市（熊本県）	『熊本市政令指定都市移行10周年記念 スペシャルムービー』
入選	臼杵市（大分県）	『う♥（すき）プロジェクト第3弾 パーマフェスう♥（すき）』
佳作	扶桑町（愛知県）	『扶桑町制施行70周年記念プロモーションムービー』

広報企画

特選	袋井市（静岡県）	『地域資源「クラウンメロン」を題材とした創作絵本事業』
入選	本庄市（埼玉県）	『～高校生を地元の資源に～ 高校生の目で見たまちを、高校生の手で発信する 本庄市「七高祭」プロジェクト』
入選	北本市（埼玉県）	『まちの参加を創る・発信する 北本団地商店街活性化プロジェクト』
入選	練馬区（東京都）	『広報紙×図書館 わりま区報 夏休み子ども向け特集号 君も、図書館で冒険を。～古いメモの謎を解け！』
入選	福知山市（京都府）	『「#福知山城チャレンジ」 ～明智光秀ゆかりの城を、挑戦の舞台に！ 公募&全国投票で史上初 「光秀が主人公の新作能」が誕生～』
入選	江府町（鳥取県）	『地域の食材を使用した料理動画を配信！ 「奥大山キッチンクラブ」』
入選	飯南町（島根県）	『＼未来への可能性あります。／ ～ブランドメッセージの作成と展開』
入選	小城市（佐賀県）	『おぎツクール』
入選	菊池市（熊本県）	『「唯一無二」歴史文化による地域活性化 菊池一族プロジェクト』

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和5年4月24日
袋井市長定例記者会見資料
環境水道部廃棄物対策課

ふくろい^{ごみさんまる}5330運動実行宣言キャンペーン開始

～オール袋井で可燃ごみの削減を加速～

◇市内の家庭から出る可燃ごみの量を、2030年度までに30%削減を目指す可燃ごみ削減プロジェクト「ふくろい5330運動」。2年目を迎えた今年度は、さらに削減を加速していくため、5月から「ふくろい5330運動実行宣言」を開始する。

◇実行宣言では、「雑がみのリサイクル」、「プラスチック製容器包装の分別」、「生ごみの削減」の3項目から、一人ひとりが実行する宣言(取組)を選択。ごみ削減の工夫やごみの出し方など、ごみへの意識を変えてもらうことで、オール袋井で可燃ごみ削減を促進する。

◇宣言者には「ふくろい5330運動実行宣言登録証」を発行(希望者のみ)するとともに、雑がみを再利用して作った「ふくろい5330運動オリジナルトイレットペーパー」を宣言者全員にプレゼント。また、後日実施するアンケートに回答していただいた中から、先着700人(世帯)に「ごみ減量啓発グッズ(水切りグッズ)」をプレゼントする。

【概要】

1 **募集期間** 令和5年5月1日(月)～令和6年3月29日(金)

2 **応募要件** 市内在住(1人1回限り)で、5330運動の達成に向け、可燃ごみ削減に取り組む意欲があること。

3 宣言項目(取組内容)

宣言1:「雑がみ」を資源として、リサイクルします

宣言2:「プラスチック製容器包装」を分別し、燃やせるごみに出しません

宣言3:「生ごみ」を減らします

- ①「生ごみ」を水切りし、水分量を減らします
- ②食品を食べきり、使いきりをして「食品ロス」を減らします
- ③生ごみ処理機や生ごみコンポストを活用し、「生ごみ」を減らします

【実行宣言ホームページ】

<https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/soshiki/31/10616.html>



4 宣言方法

廃棄物対策課、市民サービス課(浅羽支所)、コミュニティセンター(14カ所)の窓口にある宣言書に必要事項を記載し、提出(メール・電子申請可)。宣言様式はホームページでダウンロード可。

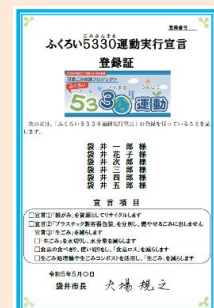
5 その他

- (1)宣言者を対象に、アンケートや可燃ごみ削減のアイデア募集なども実施。
- (2)実行宣言数をホームページで、随時報告(1か月に1回程度)。

【宣言していただいた方へプレゼント】



オリジナルトイレットペーパー
(雑がみで作成)



5330運動実行宣言登録証
(イメージ)

【お問い合わせ先】

袋井市 環境水道部 廃棄物対策課 ごみ減量推進係(担当:萩田)

電話:0538-84-6075 FAX:0538-44-3185 メール:genryou@city.fukuroi.shizuoka.jp

ふくろい5330運動実行宣言書

私は、可燃ごみ削減プロジェクト～ふくろい5330運動～の趣旨に賛同し、次の取り組みを行うことを宣言します。

令和 年 月 日

氏名 _____ (代表者) 氏名 _____

氏名 _____ 氏名 _____

氏名 _____ 氏名 _____

(※同居の家族の方は、1枚でまとめて記載できます。
6名以上の場合は、余白に氏名を記載するか、もう1枚宣言書に記載してください。)

袋井市長 大場規之様

1 申請者

- ①住所 〒 _____ 袋井市
- ②電話番号(代表者) _____
- ③メールアドレス(任意) _____

2 宣言項目(取組内容)……これから取り組みたい項目(1項目以上)を選んでチェック☑を入れてください。 ※複数選択可

- 宣言①** 「雑がみ」を資源としてリサイクルします
- 宣言②** 「プラスチック製容器包装」を分別し、燃やせるごみに出しません
- 宣言③** 「生ごみ」を減らします (実践する取り組みにチェックを入れてください。)
- 「生ごみ」を水切りし、水分量を減らします
- 食品の食べきり、使い切りをし、「食品ロス」を減らします
- 生ごみ処理機や生ごみコンポストを活用し、「生ごみ」を減らします

3 希望者には登録証の発行をしています。

- 希望される方は次の内容に☑を入れてください。
- ふくろい5330運動実行宣言の登録証の発行を希望します。

※提供していただいた個人情報を基に、ごみ削減施策や環境施策の推進を図る趣旨に基づき、今後、アンケートにご協力を依頼する場合がありますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

登録証イメージ



オリジナルトレットペーパーがもらえる!



実行宣言キャンペーン開催中

「ふくろい5330運動」とは

「ふくろい5330運動」はごみの排出抑制やリサイクルを推進し、令和12年度までに、基準値(H28～R2平均)から、可燃ごみを30%削減を目指す取り組みです。

「ふくろい5330運動実行宣言」とは

ふくろい5330運動の取り組みを広く周知するとともに、目標の達成に向け、可燃ごみ削減の意識啓発を図るため、5330運動に協力いただく市民を幅広く募集し、「雑がみのリサイクル」や「プラスチック製容器包装の分別」、「生ごみの削減」の取り組みを強化し、可燃ごみの削減を促進するものです。

1 募集期間 令和5年5月1日(月)～令和6年3月29日(金)

- 2 応募要件(対象)
- ①市内在住であること。(1人1回限り)
 - ②ふくろい5330運動の達成に向け、可燃ごみ削減に取り組む意欲があること。



実行宣言ホームページQR

3 宣言項目(取組内容)

次の3項目の中から、ご自身が実行を宣言する取り組みを選択してください。

- 宣言①** 「雑がみ」を資源としてリサイクルします
- 宣言②** 「プラスチック製容器包装」を分別し、燃やせるごみに出しません
- 宣言③** 「生ごみ」を減らします

4 応募方法

このリーフレット外側の様式(ふくろい5330運動実行宣言書)に必要事項を記載していただき、袋井市役所廃棄物対策課・浅羽支所・コミュニティセンターの窓口へ提出してください。Eメール・電子申請でも受け付けています。パソコンやスマートフォンから24時間申請可能です。様式はホームページ(<https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/soshiki/31/10616.html>)からもダウンロードできます。

※宣言された方全員に、市民の皆さんに出していただいた雑がみを再利用して作られた「ふくろい5330運動」オリジナルトレットペーパー(1人1個)をお渡しします。(Eメール・電子申請でのお申込みの場合は、トレットペーパー引換券を発送いたします。)

※ご応募いただいた際に入力した個人情報は、ごみ削減施策や環境施策を推進する趣旨以外の目的で使用することはありません。



ふくろい 5330 運動 実行宣言

3つの取り組みとは

運動の目標達成のため、3つの取り組みから選んでごみ削減に取り組もう！

宣言① 「雑がみ」を資源としてリサイクルします

令和4年4月から各自治会の資源回収で行われている「雑がみ回収」では、**汚れた紙以外の全ての紙**が資源としてリサイクルできます。

ごみ箱に入れる前に、雑がみは分別し、資源としてリサイクルしましょう。
※各自治会の資源回収では、昨年12月からビニール袋やビニールひもでも雑がみが出せるようになり、ますます利用しやすくなりました。



宣言② 「プラスチック製容器包装」を分別し、燃やせるごみに出しません

中遠クリーンセンターに持ち込まれる「燃やせるごみ」のうち、ビニール類は約20%を占めています。そのうち、4分の3がリサイクル可能なプラスチック製容器包装だと考えられており、まだまだ、シャンプーや洗剤の容器などのリサイクル可能な容器が、「燃やせるごみ」や焼却ごみとなる「その他プラスチック」として、出されています。

プラマークのついているプラスチック容器は、リサイクルするのが基本です。また、プラマークがなくても**商品を包装しているプラスチック製のもの**はリサイクルできます。ごみ箱に入れる前に確認して、プラスチック製容器は燃やせるごみに出さないようにしましょう。

ふくろい5330運動実行宣言キャンペーンの流れ



実行宣言ホームページQR

Step 1 「ふくろい5330運動実行宣言」に応募

1

「ふくろい5330運動実行宣言」に申込みをして、ふくろい5330運動の取り組みの第一歩を踏み出そう。

- 次の3つの方法のいずれかでご応募ください。
- ① 袋井市役所廃棄物対策課・浅羽支所・コミュニティセンターで直接応募
 - ・ 宣言書(裏面)に必要事項をご記入のうえ、各施設へご持参ください。
 - 受付時間:【廃棄物対策課・浅羽支所市民サービス課】
平日の8時30分～17時15分(土曜日・日曜日・祝日除く)
【コミュニティセンター(14カ所)】
9時～17時(月曜日・祝日(祝日が休館日にあたる場合は翌日)除く)
- ② Eメール
 - ・ 宣言書(裏面)に、必要事項をご記入のうえ、Eメールに添付(または、宣言書の必要事項をメールの文書に記載)してください。様式は市ホームページからもダウンロードできます。
 - 送付先: genryou@city.fukuroi.shizuoka.jp
- ③ 電子申請
 - (株)グラファァーが運営する自治体用電子申請サービスを利用して申請できます。パソコンやスマートフォンからグラファァー(Graffer)のページにアクセス・ログインし、申請フォームに必要な情報を入力してください。
 - https://ttzk.graffer.jp/city-fukuroi/smart-apply/apply-procedure-alias/5330
 - ・ ご応募いただいた際に、市民の皆さんに出していただいた雑がみを再利用して作られた「ふくろい5330運動」オリジナルトイレットペーパーを応募者ごとに1個をお渡しします。(②Eメール③電子申請の方にはトイレットペーパー引換券をメール送付します。)
 - また、希望者には5330運動実行宣言登録証を発行します。



Step 2 「ふくろい5330運動実行宣言」の取り組みを実践

2

「宣言項目(取組内容)」について、雑がみやプラスチック製容器包装の分別など、5330運動の取り組みに参加し、実行宣言した内容を実践しよう。

Step 3 「ふくろい5330運動実行宣言」の宣言者アンケートの回答

3

取組状況や結果を、「宣言者アンケート」で回答してください。
また、ご家庭で実践している「ごみ削減の取り組み(アイデア)」も教えてください。

- ・ 受付開始: 令和5年6月1日
- ・ 宣言者アンケート回答者、先着700人(1世帯1回限り)に「ごみ減量グッズ(生ごみ水切り器または、生ごみ水切り袋お試しセット)」をプレゼントします。
- ・ ごみ削減の取り組みやアイデアは、広報ふくろいや、市ホームページで、紹介することを予定しています。



「生ごみ」を水切りし、水分量を減らします

生ごみの重量の約60～70パーセントが水分です。**捨てる前にギュッとひと絞**りするだけでも10パーセントの減量効果があります。ちょっとした心がけで、収集運搬・焼却にかかるコストが減り、地球温暖化防止(CO2削減)にもつながりますので、是非取り組んでみてください。
水切りでごみを減らすと、ごみ出しが楽になり、臭いもぐっと減らせます。



食品を食べきり、使いきりをして「食品ロス」を減らします

生ごみの約4割は、「食べ残し」や冷蔵庫の中で消費期限切れとなり廃棄してしまう「食品ロス」だと言われています。**4人家族で換算すると、1か月約5千円(年間約6万円)分**の食品が捨てられており、家計にとっても大きな痛手です。食材は食べる分だけ買って、料理は食べる分だけ作るように心がけてみましょう。
廃棄した食品の値段や量を記録することで、食品ロスの量や食品ロスに繋がりのやすい行動を自覚でき、食品ロスが減らしやすくなります。
無料で簡単に記録できる食品ロスアプリなどを活用すると効果的です。

無料で使える
食品ロスアプリQR
(NPO法人ごみじゃぼん開発)

生ごみ処理機や生ごみコンポストを活用し、「生ごみ」を減らします

生ごみ処理機や生ごみコンポストを活用すれば、生ごみのほぼ100%がリサイクルできます。屋外などで使うコンポストのほか、電気(熱)を使った「乾燥式」や微生物で分解する「バイオ式」などの生ごみ処理機があります。
本年度は、家庭用生ごみ処理機・生ごみコンポストモニター事業として生ごみ処理機のリースや生ごみコンポストの配布を行いますので、自分のライフスタイルにあわせて取り組んでみましょう。

「ふくろい5330運動」の取り組みを広げよう!

宣言をした取り組みを続けるとともに、周りの人と「ふくろい5330運動」や「ふくろい5330運動実行宣言」について伝えたり、話し合いをするなど、可燃ごみ削減の取り組みを広げよう。

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和 5 年 4 月 24 日

袋井市長定例記者会見資料

教育部生涯学習課

家康を身近に感じる企画展と演劇公演の開催【大河ドラマ関連事業】

～家康と袋井とのつながりを今に伝える～

◇令和 5 年大河ドラマ「どうする家康」を通して、中東遠地域がクローズアップされているこの機会に、徳川家康に関する企画展と演劇公演を実施し、より多くの方に家康の実績や袋井市との関わりを知ってもらう機会とする。

◇企画展・・・「歴史上の家康と神として語られる家康」

※普段は公開していない家康に関する文化財の現物を特別公開。

演劇公演・・・劇団静岡県史による演劇公演「家康の味方ヶ原の戦」

その他事業・・・展示解説・ギャラリートーク、歴史講演会、食で伝える徳川家康

【概要】

1 展示で伝える徳川家康

郷土資料館にて企画展「〔袋井版〕歴史上の家康と神として語られる家康」を実施。(別紙チラシ参照)

(1) 期間 令和 5 年 5 月 2 日 (火) ～ 6 月 30 日 (金) 9:00～17:00 (入場は 16:30 まで)

(毎週月曜日、5 月 6 日 (土) ～ 9 日 (火) は休館)

(2) 会場 袋井市郷土資料館・近藤記念館

(3) 内容 「袋井から見た歴史上の家康」

徳川家康生前の資料を中心に、袋井市域での家康の動向や政策を紹介。

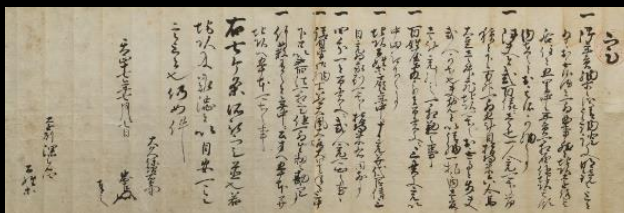
「神として語られる家康」

死後の家康が「東照大権現」という神として祀られていく経緯と背景を紹介。

(4) 主な展示 ① 徳川家康が久野城主の領地を認めた古文書を公開

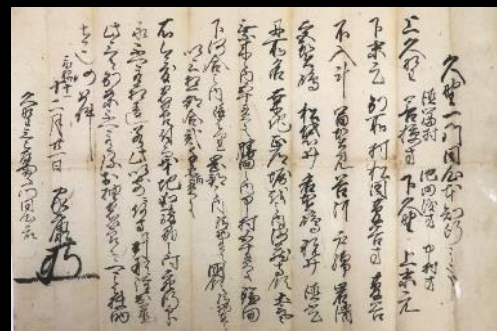
② 多数の家康関連書籍に掲載された七カ条定書の実物を公開

③ 新しく発見された明治時代の地籍図から、家康が陣を置いた馬伏塚城の姿を復元



↑ 市指定文化財 徳川七カ条定書

徳川家康が久野氏の所領を安堵した文書 →



【お問い合わせ先】

袋井市 教育部 生涯学習課 文化振興係(担当:岡本)、郷土資料館(担当:高塚)

電話:0538-86-3192 FAX:0538-86-8666 メール:syogai@city.fukuroi.shizuoka.jp

2 演劇で伝える徳川家康

劇団静岡県史による演劇公演「家康の味方ヶ原の戦」を実施(市主催)。

(1) 日時 令和5年5月21日(日)「月見の里野外フェスタ」内
11:00~11:45、13:50~14:35(2回公演)

(2) 会場 月見の里学遊館

(3) 内容 ◇浜松市であった家康公の負け戦「三方ヶ原の戦い」は家臣たちが家康を逃がすために命を懸けた戦いだったため、「味方ヶ原戦争」とも呼ばれていた!?
◇家康公にとっての「味方」とは?家康公生涯に渡って刻まれた戦いを、静岡県の歴史を舞台化する劇団静岡県史が戦国野外劇として描く。



3 その他関連事業

(1) 展示解説・ギャラリートーク(郷土資料館にて13:30~14:30)

5月18日(木)、6月22日(木)

(2) 歴史講演会(いずれも浅羽図書館視聴覚室にて13:30~15:30)

4月29日(土・祝)「なぜ天下人は神になれるのか—信長・秀吉・家康の挑戦—」

5月20日(土)「遠州の家康伝説—敗走する家康を愛する遠州人—」

5月27日(土)「史料から見た袋井での家康の足跡」

6月9日(金)「徳川家康と宗教」

6月24日(土)「中泉御殿復元の試み」

(3) 食で伝える徳川家康

徳川家康が好んだもの(麦・八丁味噌)にちなんだ学校給食を提供。児童・生徒及び保護者には、献立の説明で徳川家康との由来を知ってもらう。

ア 献立 麦ごはん、鶏の八丁みそやき、ごまあえ又はきんぴらごぼう、豆腐のすまし汁

イ 提供日 中部学校給食センター(B) 5月1日(月)

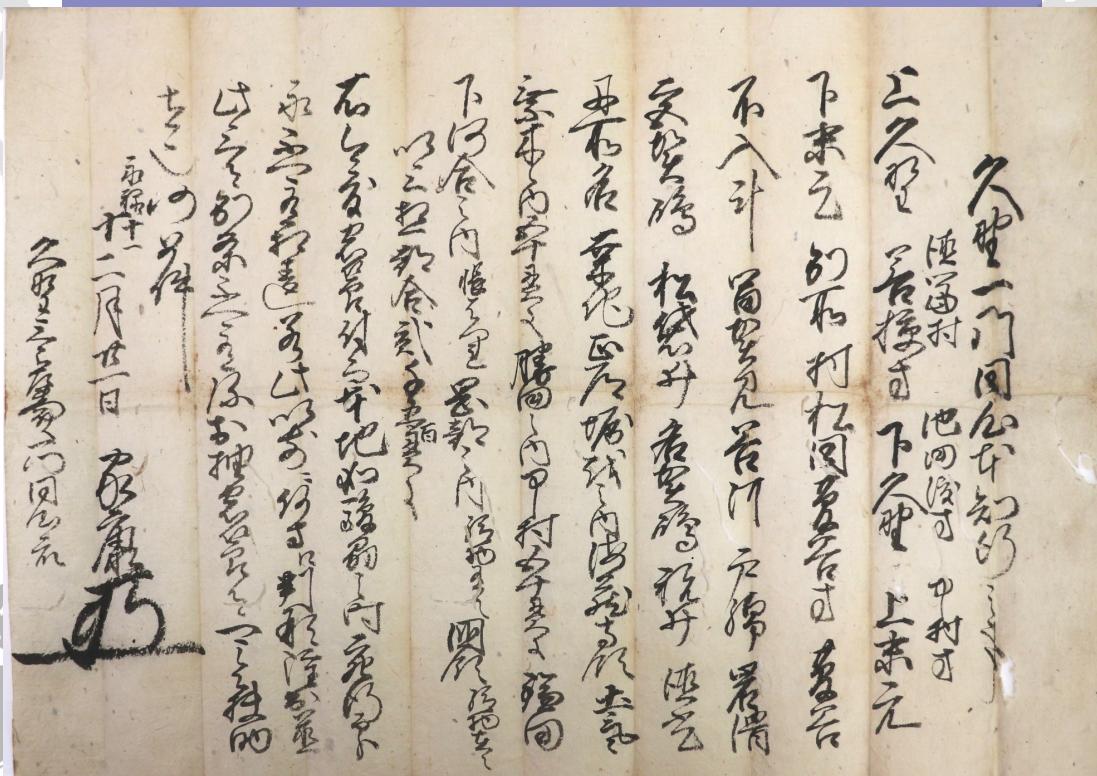
中部学校給食センター(A) 5月24日(水)

袋井学校給食センター 5月25日(木)

浅羽学校給食センター 5月26日(金)

袋井版 歴史上の家康と 神として語られる家康

令和5年 5月2日(火)～6月30日(金)



▲ 1568年、徳川家康が久野氏の所領を安堵した文書

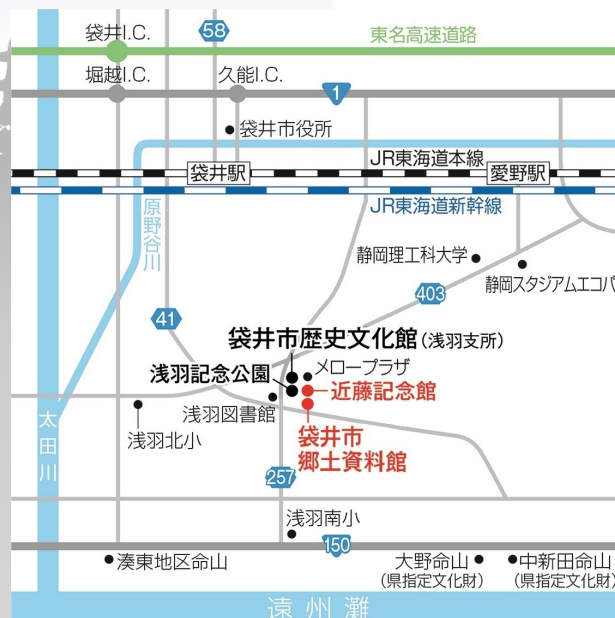
会場 袋井市郷土資料館・近藤記念館

時間 午前9時～午後5時 (入場は午後4時半まで)

休館日 毎週月曜日・5月6日(土)～9日(火)

入館料 無料

アクセス 車：東名袋井インターから南へ20分。「浅名」交差点から北側50m。
バス：JR袋井駅南口(駿遠口)より秋葉中遠線「大東支所・横須賀車庫方面」バス約15分、「浅羽支所」バス停下車し、東へ徒歩3分。



戦国から太平の世へ、
多くの困難を乗り越えた天下人、徳川家康。
近年研究が進む歴史上の動向、
● 平和な時代を築いた政策や事業、
そして神となるまでの過程を、
袋井から見つめ直します。



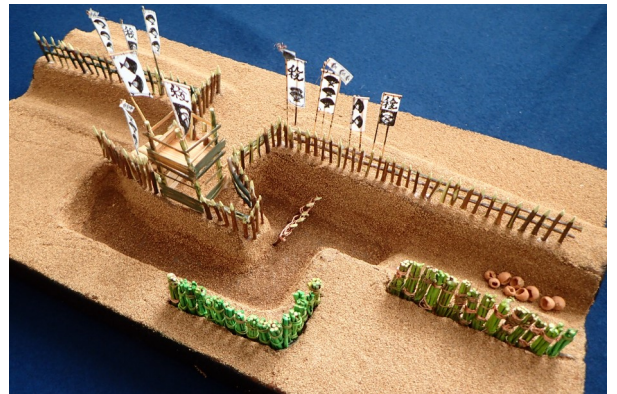
新発見！

家康が陣を置いた
馬伏塚城の姿を
詳細に復元できる
明治時代の地籍図

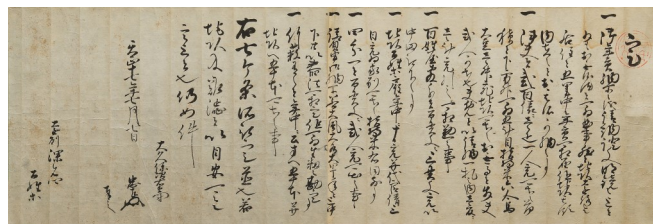
展示構成・主な展示品

第1部「袋井から見た歴史上の家康」

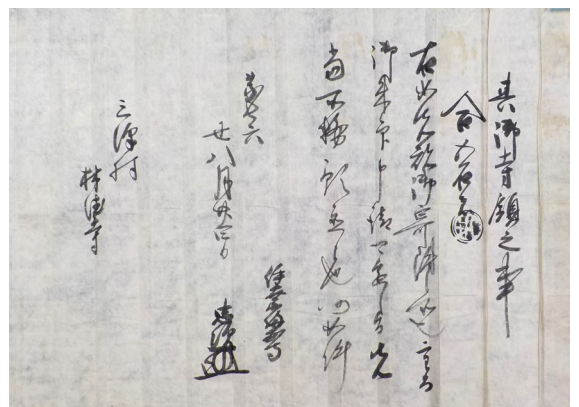
近年研究が進む歴史上の家康の動向をもとに、
袋井市域における家康の事績を紹介します。



▲ 十二所居館虎口 復元ジオラマ



▲ 市指定文化財 徳川七カ条定書（深見村宛）



▲ 伊奈忠次証文（西楽寺所蔵）

展示解説・ギャラリートーク

展示担当者が企画展の説明と展示の見所を解説します。

【日時】① 5月18日(木) 13:30~14:30

② 6月22日(木) 13:30~14:30

【会場】袋井市郷土資料館

※申込不要、会場へ直接お越しください

企画展に関連する歴史講演会 (要申込・受講無料)

【時間】13:30~15:30 【会場】浅羽図書館 2階視聴覚室

【定員】34人 (先着順) 【申込開始】5月16日(火)~

6月9日(金)「徳川家康と宗教」

講師：曾根原 理さん (東北大学)

6月24日(土)「中泉御殿復元の試み」

講師：佐藤 清隆さん (磐田市歴史文書館)

【申込方法】郷土資料館窓口・電話・FAXにて、
氏名・電話番号をご連絡ください。

袋井市郷土資料館 TEL 0538-23-8511 FAX 0538-23-7780

第2部「神として語られる家康」

家康はなぜ死後「東照大権現」という神になる
ことができたのか、天下人が神として祀られる背
景と経緯を信長・秀吉から説き起こします。



▲ 北条氏重肖像 (上嶽寺所蔵)

劇団静岡県史 戦国野外劇巡業公演 2023

『家康の味方ヶ原戦』

脚本・演出 松尾朋虎

静岡県浜松市であった徳川家康公の負け戦「三方ヶ原の戦い」は、『味方ヶ原戦争』とも呼ばれていた。
なぜ「味方」と呼ばれていったのか？家康公にとっての「味方」とは？
家康公生涯に渡って刻まれた戦を、静岡県の歴史を舞台化する劇団静岡県史が戦国野外劇として描く！



5月21日(日) 11:00 / 13:50 開演

会場：袋井市月見の里学遊館「月見の里野外フェスタ」(10:00-15:00)
(袋井市上山梨4-3-7 TEL:0538-49-3400)

晴天：野外ステージ / 雨天：うさぎホール

観劇料：おひねり(お気持ちで)

右のQRより事前申込をされた方は、当日
「劇団静岡県史オリジナルマスクケース」をプレゼント!



作・演出：松尾朋虎
キャスト：小泉智幸、赤堀愁、四ノ宮康介、藤森美香、永井洋子、大橋叶和
大畑主税、小川千脩、杉元さき、鈴木愛菜、夏目耀、正木健久
南屋匠吾、八木橋実寿、佐奈和奏、浅岡海琉

スタッフ：小泉貴弘、後藤美佐子、小松大樹、丸尾正、大橋りか、小川幾子
杉本みき、鈴木智子、夏目布実子、南屋えり子、八木橋里美
佐奈八千恵、浅岡高樹

主催：袋井市

お問合せ：劇団静岡県史
メール info@kenshi.cava.jp
電話 0537-29-8387 (留守番電話にメッセージをお残し下さい)



静岡県の歴史を舞台化する劇団静岡県史、袋井市初上陸！ 小学5年生～50代までが徳川家康公の物語を熱演！ 『どうする家康』では描かれない秘話も是非ご覧ください

登場人物



【劇団静岡県史とは？】

静岡県の歴史を舞台化するを目的に、2013年、SPAC((公財)静岡県舞台芸術センター)企画、県民劇団として設立。現在は、菊川市を活動拠点として、演劇創作をしています。

【劇団静岡県史 団員募集中】

劇団静岡県史では一緒に戦国時代劇に参加して下さる俳優・スタッフを募集しています。対象は小学校5年生以上。練習は菊川市内にて、毎週土曜日 13:30-16:30 と 18:00-21:00。見学自由です。興味のある方は、ホームページ (<http://kenshi.cava.jp>)、又は、お電話 (0537-29-8387) へ、ご連絡ください。

令和5年度 袋井市郷土資料館企画展

袋井版 歴史上の家康と神として語られる家康

令和5年5月2日(火)～6月30日(金)

会場：袋井市郷土資料館・近藤記念館
(袋井市浅名 1021 TEL:0538-23-8511)

時間：9:00-17:00 (入場は16:30まで)

休館日：毎週月曜日・5月6日(土)～9日(火)

入場料：無料

お問合せ：袋井市郷土資料館 TEL:0538-23-8511



東海道五十三次 27 番目の宿場



令和5年4月24日

袋井市長定例記者会見資料

教育部生涯学習課

「子ども読書活動推進センター」開設

～切れ目のない子ども読書活動の推進に向けた拠点機能の新設～

◇乳幼児期から中学生期までの読書活動を、子どもの発達段階に応じ、一貫して切れ目なく推進し、将来に渡って読書に親しむことができるよう、市立図書館と幼稚園、認定こども園・小中学校等の現場を結び、子どもの読書活動を積極的に推進するため、新たに「袋井市子ども読書活動推進センター」を袋井図書館内に設置した。

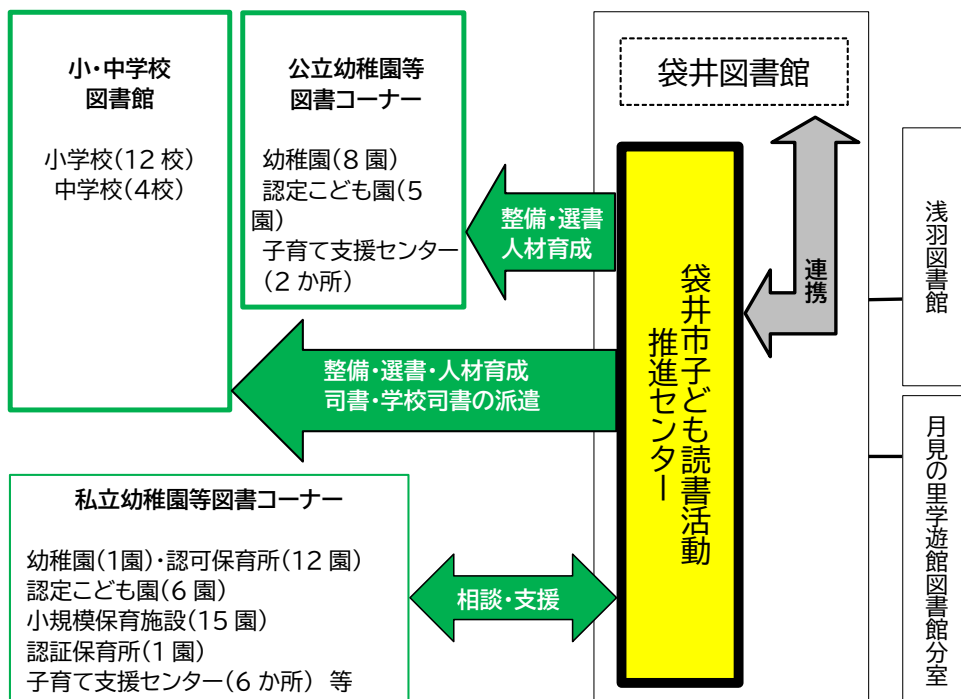
◇本センターは、図書館司書をはじめとする袋井図書館職員により運営。センターの開設により、幼稚園、認定こども園の図書コーナー・小中学校図書館など、それぞれの施設で行っていた図書の管理や子どもへの読み聞かせ、図書紹介などの取組の方法等を見直し、司書の専門性を活かして統一的に運営することで、子どもが自ら読書を楽しむことができる環境の充実を図る。

＜重点取組内容＞

- ▶ 放送による図書朗読や昼休み時間の子どもたちへの読み聞かせなど、読書に向き合うことができる働きかけを積極的に実施する。
- ▶ 司書の豊富な知識や経験を活かした選書を行い、図書の充実を図る。

【概要】

袋井市子ども読書活動推進センターのイメージ図



1 開設日 令和5年4月1日(土)

2 主な対象施設 市内各小・中学校図書館、公立幼稚園・認定こども園等図書コーナー

3 取組内容

- ＜新＞ 子どもたちへの読書の働きかけ(読み聞かせ・朗読・幼稚園教諭等への研修等)
- ＜拡＞ 司書の知識・経験を活かした図書の選定・充実
- ＜拡＞ 各施設・機関、図書館ボランティア等との連携強化、情報共有、相談、支援

【お問い合わせ先】

袋井市 教育部生涯学習課袋井図書館(担当:小久江)

電話:0538-42-5325 FAX:0538-45-0569 メール:fukuroitosyokan@city.fukuroi.shizuoka.jp

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和5年4月24日
袋井市長定例記者会見資料
企画部企画政策課

全国の「ふくろいファン(応援者)」増加中！ふるさと納税13%増

～ふるさと納税が本市初の11億円を突破～

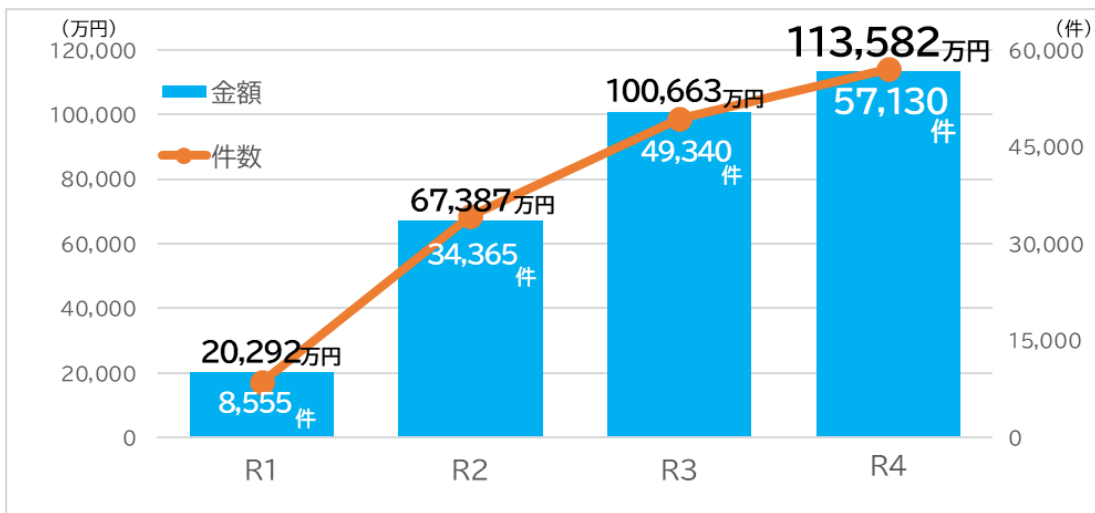
◇令和4年度のふるさと納税では、約57,000件の寄附があり、寄附額は約11億3,600万円となった。令和3年度と比較し、件数は約7,800件(1.16倍)、寄附金額は約1億2,900万円(1.13倍)の増加。本市としては、初めて11億円を超え、過去最高額となった。

◇人気の返礼品は、芳醇な味と香りでリピーターも多いクラウンメロンが第1位で、全体の約73%を占める。次いで、物価高騰で日用品のニーズの高まりなども背景に、ポカリスエット・イオンウォーターや、DHCサプリメントが続く。

◇令和4年度は、葛城北の丸のおせち料理や市内で制作された家具など、魅力ある地域資源を返礼品に追加(返礼品数・・・令和3年度:564品→令和4年度:668品)したことに加え、ガバメントクラウドファンディングなどの新規事業の実施や、台風15号における災害寄附金の活用、さらにはクラウンメロンを題材にした絵本「おうさまのメロンはどこへいった？」や、シティプロモーション動画「フクロイイ！」などを活用したPRも展開。

◇今後、ふるさと納税を通して、本市とつながりを持っていただける「ふくろいファン」の拡大を目指すため、寄附への感謝の気持ちと市の魅力を伝える冊子をお届けするとともに、事業者との連携強化を図り、地域の魅力ある商品のPRや、新商品の開発支援を進めていく。

1 受入寄附額と件数の推移



2 各年度の人気返礼品ベスト3(寄附額と全体に占める割合)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1位	クラウンメロン 1億2,066万円(59%)	クラウンメロン 4億9,950万円(74%)	クラウンメロン 7億3,642万円(73%)	クラウンメロン 8億3,459万円(73%)
2位	葛城北の丸 2,301万円(11%)	DHCサプリメント 3,263万円(5%)	葛城北の丸 4,795万円(5%)	ポカリスエット等 6,392万円(6%)
3位	DHCサプリメント 1,179万円(6%)	レトルトカレー 2,809万円(4%)	ポカリスエット等 4,718万円(5%)	DHCサプリメント 5,947万円(5%)

【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 企画政策課 シティプロモーション室(担当:林)

電話 0538-44-3104 FAX 0538-44-3150 メール kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和5年4月24日
袋井市長定例記者会見資料
教育部子ども未来課

保育所等の待機児童0(ゼロ) 2年連続達成

～進めています！安心して子どもを産み育てられる環境づくり～

◇令和5年4月1日現在の保育所等利用待機児童数(国定義)は0人となり、2年連続で「待機児童0(ゼロ)」を達成した。

【待機児童数の推移】

H31. 4	R2. 4	R3. 4	R4. 4	R5. 4
58人	33人	2人	0人	0人

◇保育利用ニーズを踏まえ、保育所等の定員を昨年度から97人拡大。2,224人の定員を確保した。

公立認定こども園(若草・若葉・浅羽東)の保育部定員拡大	60人増
認証保育所(ひよこ幼稚園)の認可保育所への移行	30人増
その他認可保育施設の定員変更	7人増

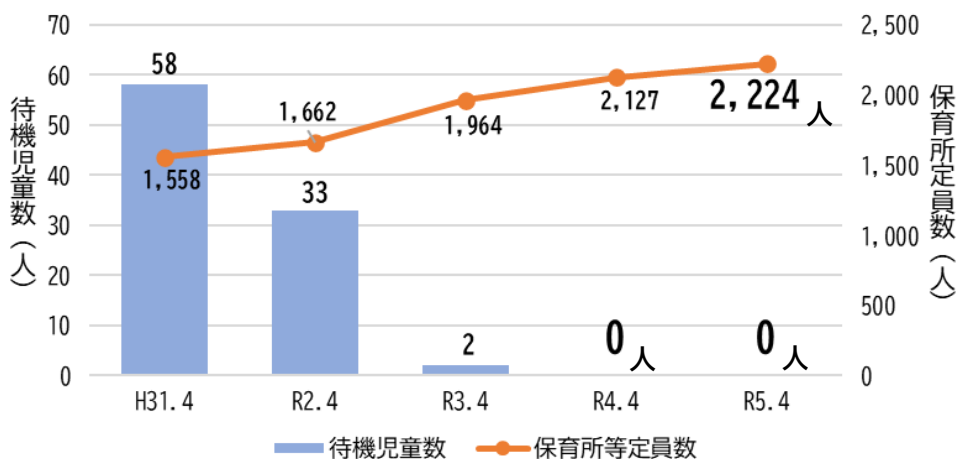
◇今後、保育ニーズや年度中の入所増減の状況を踏まえ、必要に応じ定員拡大を検討する。

また、入所できなかった方(国定義外)のうち、特定園のみを希望する方が多いことから、どこに入所しても質の高い幼児教育・保育を受けられるとともに、現在の定員枠が最大限活用できるよう、市幼児教育アドバイザーによる研修支援や巡回訪問の充実、円滑な幼小の接続に向けた「架け橋カリキュラム」の実践などに取り組み、「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」を推進していく。

保育所への利用申込者数	2,088人	
うち、保育所等へ入所した人数	2,019人	
うち、入所できなかった人数 (国定義の待機児童にあたらぬ人)	69人	<ul style="list-style-type: none"> ・認可外保育所入所 4人 ・幼稚園預かり保育利用 11人 ・特定園のみ希望 54人

【概要】

待機児童数と保育所定員の推移



【お問い合わせ先】

袋井市教育委員会 教育部 子ども未来課 施設運営係(担当:北出)

電話 0538-86-3332 FAX 0538-86-3666 メール sukoyaka@city.fukuroi.shizuoka.jp

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和5年4月24日

袋井市長定例記者会見資料
市民生活部しあわせ推進課

生活支援特別給付金を5月30日(予定)から支給【物価高騰対策】

～低所得の子育て世帯に児童一人当たり5万円支給～

◇令和5年3月28日の閣議決定に基づき、食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給し生活の支援を行う。

◇支給対象は、児童扶養手当受給者等の低所得のひとり親世帯やその他の住民税均等割が非課税の子育て世帯等で、児童一人当たり5万円を支給する。

◇本市では、影響を受ける世帯へ迅速に給付するため、市長による専決処分による補正予算を措置し、5月30日(予定)から支給を開始する。

【概要】

1 支給対象者

対象項目	対象者数見込み	申請方法	支払い時期(予定)
令和5年3月分児童扶養手当受給者	850人(530世帯)	プッシュ型 (申請不要)	令和5年5月30日
上記以外の令和4年度住民税均等割非課税の子育て世帯	800人(500世帯)	プッシュ型 (申請不要)	令和5年6月末
直近で収入が減少した世帯等 (要申請)	250人(150世帯)	6月から令和6年2月 末まで申請を受付	申請月の翌月末
計	1,900人(1,180世帯)		

2 事業費

約1億円(事務費含む)

※全額国庫負担(国は予備費の使用を令和5年3月28日に閣議決定)

3 予算措置

迅速に給付事務を進めるため、地方自治法第179条1項の規定により、市長による専決処分で補正予算を措置。5月の市議会臨時会で報告予定。

【お問い合わせ先】

袋井市 市民生活部 しあわせ推進課 家庭福祉係(担当:村田・兒玉)

電話:0538-44-3184 FAX:0538-43-6285 メール:shiwase@city.fukuuroi.shizuoka.jp

令和5年4月24日
市長定例記者会見資料
企画部企画政策課

令和5年5月の行事予定

日	曜日	時間	催事・イベント内容〔主催団体－担当課〕	場所
1	月	8:30～	* ふくろい5330（ごみさんまる）運動実行宣言募集開始（～令和6年3月29日）〔廃棄物対策課〕資料1	—
2	火	9:00～	郷土資料館企画展「袋井版 歴史上の家康と神として語られる家康」（～6月30日）〔生涯学習課〕資料2	市郷土資料館
3	水祝			
4	木祝			
5	金祝			
6	土			
7	日	9:00～ 13:00	「東海道どまんなか市」フリーマーケット〔東海道どまんなか市実行委員会－産業未来課〕	市役所西側駐車場
8	月	9:00～	* 議会運営委員会〔議会事務局〕	市役所第1委員会室
		13:30～	* 全員協議会〔議会事務局〕	市役所議場
		10:05～ 11:45	月見の里うさぎオーケストラ学校訪問コンサート〔月見の里学遊館－生涯学習課〕	袋井南小学校体育館
9	火	9:30～ 12:00	月見の里うさぎオーケストラ学校訪問コンサート〔月見の里学遊館－生涯学習課〕	袋井北小学校体育館
10	水			
11	木			
12	金	8:30～ 17:15	【市民ギャラリー】絵手紙サークル「てんとうむし」絵手紙展（～19日）〔企画政策課〕	市役所市民ギャラリー
13	土	9:30～ 11:30	第6回議員と話そうinふらっと〔市協働まちづくりセンター「ふらっと」－協働まちづくり課〕	市協働まちづくりセンター「ふらっと」
14	日			
15	月	9:00～	* 5月市議会臨時会〔議会事務局〕	市役所議場
16	火			
17	水			

日	曜日	時間	催事・イベント内容〔主催団体－担当課〕	場所
18	木	13:30～ 14:30	郷土資料館企画展「袋井版 歴史上の家康と神として語られる家康」ギャラリートーク〔生涯学習課〕 資料2	市郷土資料館
19	金			
20	土		* 夏のふくろい遠州三山風鈴まつり（～8月31日）〔市観光協会－商業観光課〕	
		9:30～	* 第46回袋井市長杯争奪市内高等学校野球定期戦〔スポーツ政策課〕	愛野公園・野球場
		10:00～ 16:00	* 月見の里野外フェスタ（～21日15:00）〔月見の里学遊館－生涯学習課〕 資料2	月見の里学遊館、月見の里公園
		13:30～ 15:30	郷土資料館歴史講演会「遠州の家康伝説 一敗走する家康を愛する遠州人」〔生涯学習課〕 資料2	郷土資料館
21	日	13:00～ 14:00	緑陰おはなし会〔生涯学習課袋井図書館〕	法多山尊永寺・持仏堂
		13:30～ 15:00	袋井市内中学校吹奏楽部演奏会 クローバーコンサート2023inメロープラザ	メロープラザ
22	月			
23	火			
24	水			
25	木			
26	金	10:00～ 11:00	* 市長定例記者会見〔企画政策課〕	市役所庁議室
27	土	9:00～ 17:00	* 可睡ゆりの園開園（～7月2日）〔可睡ゆりの園－商業観光課〕	可睡ゆりの園
		10:00～ 15:00	第17回グリーンズ・フェアinデンマーク牧場〔デンマーク牧場福祉会－しあわせ推進課〕	デンマーク牧場
		13:30～ 15:30	郷土資料館歴史講演会「史料から見た袋井での家康の足跡」〔生涯学習課〕 資料2	郷土資料館
		14:30～ 16:30	環境講演会「お財布に優しい省エネ生活とは」〔環境政策課〕	教育会館4階・大会議室
			* 法多山ホタルまつり（28日・6月3～4日）〔法多山尊永寺－商業観光課〕	法多山尊永寺・持仏堂
28	日	9:30～ 15:30	* メロプラフェスタ2023〔メロープラザ－生涯学習課〕	メロープラザ
		14:00～ 15:00	月見の室内楽アカデミー 街なかコンサート〔月見の里学遊館－生涯学習課〕	澤野医院記念館
29	月	9:00～	* 議会運営委員会〔議会事務局〕	市役所第1委員会室
30	火			
31	水			

5月

袋井ほっと旬 イベント情報

◇ ~6日(土)



諸井里山 こいのぼり

(場所) 諸井里山 (袋井市諸井1810) ※鑑賞自由
今年も袋井市諸井の「里山の会」の方々と有志の皆さまにより
地域の子ども達の成長を願って鯉のぼりが上げられます。
鯉のぼりが元気いっぱい泳ぐ姿をぜひご覧ください。

② 袋井市観光協会 TEL 0538-43-1006



©袋井市

◇ ~7日(日)

法多山 新緑まつり

(場所) 法多山尊永寺



新緑の美しい季節を迎えた境内で、散策しながら楽しめる「新緑まつり」が
開催されます。期間中は、なぞなぞラリーや、ワークショップ、キッチンカー、
ダンスショーなど大人から子どもまで楽しめるイベントが盛りだくさんです。
また、普段非公開の持仏堂の天井画「百蟲図」も一般公開されます。
ご家族やお友達、みなさんでぜひお出かけください。

② 法多山尊永寺 TEL 0538-43-3601



◇ 20日(土)~8月31日(木)

夏のふくろい遠州三山風鈴まつり

(場所) 遠州三山 (法多山・油山寺・可睡齋)

遠州三山 (法多山・油山寺・可睡齋) で開催される風鈴まつりでは、それぞれ
のお寺が個性を生かした風鈴を飾っています。美しくさわやかな風鈴の音色で夏の
袋井をお楽しみください。また、各お寺では、風鈴まつり限定御朱印も用意して
おります。遠州三山の御朱印を集められた方にご利益グッズ (水引きバンド) を
プレゼントいたします。※数に限りがございます。

② 袋井市観光協会 TEL 0538-43-1006



◇ 28日(日)

街なかコンサートin澤野医院記念館

(場所) 澤野医院記念館 (時間) 14:00~ (開場13:30)

澤野医院記念館の歴史を感じながら、クラシックから懐かしのメロディー
まで、フルートやヴァイオリンが奏でる生演奏をお楽しみください。

出演: 鈴木健二郎(フルート)、石塚和美(ヴァイオリン)、伊藤絢(電子ピアノ)
チケット: 500円 (月見の里学遊館、澤野医院記念館で受け)

② 月見の里学遊館 TEL 0538-49-3400



法多山 ホタルまつり

境内のゲンジボタル鑑賞公園では、ゲンジボタルの乱舞を鑑賞することができます。
闇夜に舞うホタルの華やかな光は、自然の芸術品です。

【場 所】 法多山尊永寺

【日 時】 5月27日(土)、28日(日)、6月3日(土)、4日(日)



※イベントの詳細は法多山ホームページをご覧ください。

※雨天の場合はホタルが飛びませんので中止となります。



※ホタルの発生状況により、開催日を変更する場合があります。



📞 法多山尊永寺 TEL 0538-43-3601

袋井の'花'情報 ~可睡ゆりの園~

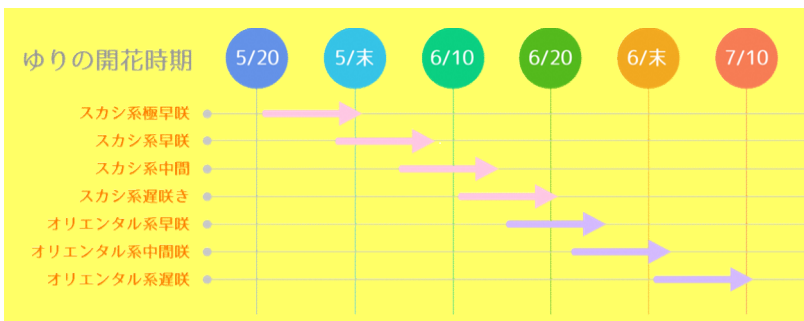
緑に囲まれた園内のゆりが、風薫る季節のさわやかさを、さらに引き立ててくれます。3万坪に広がる、世界150余品種のゆりを、この季節にぜひご覧ください。回遊式の池や、瓦葺き(かわらぶき)の茶室を配置した優雅さをもつ「ゆり園」です。園内のお食事処では、名物の「ゆりの根の天ぷら」を添えた、そばやうどんもお召し上がりいただけます。



【場 所】 可睡ゆりの園 (袋井市久能2990-1)

【開園期間】 5月27日(土)~7月2日(日) 9:00~17:00

【料 金】 大人(通常) 1,100円 (最盛期) 1,500円
小・中学生 400円 幼児無料



※開花時期の情報は、「可睡ゆりの園」のホームページを参考にさせていただきました。詳細は「可睡ゆりの園」へ、お問い合わせください。

📞 可睡ゆりの園 TEL 0538-43-4736



インターネットで袋井の観光情報を発信しています♪

「袋井市観光協会」で検索！ホームページ・ブログ・フェイスブックページで旬の情報をお知らせしています。いいね！やコメントお待ちしております。



小笠山総合運動公園 エコパ イベント情報

・13日(土)~14日(日) KAT-TUN コンサート

・27日(土)~28日(日) THE RAMPAGE コンサート

📞 エコパハウス TEL 0538-41-1800

※イベント内容は変更や中止になる場合がありますので事前にご確認ください。



【発行】

袋井市 商業観光課 商業観光室
TEL 0538-44-3156

袋井市観光協会
TEL 0538-43-1006

